

2023年7月6日

(報道発表資料)

志木市

東日本電信電話株式会社 埼玉南支店

「防災・危機管理業務のデジタル活用に向けた 共同検討に関する協定」を締結！

志木市（市長：香川 武文）と東日本電信電話株式会社 埼玉南支店（支店長：花石 啓介、以下「NTT 東日本」）は、災害に強いまちづくりを推進するため、防災・危機管理業務のデジタル活用に向けた共同検討に関する協定を6月26日に締結しました。

これにより、志木市とNTT 東日本が相互に連携・協力し、デジタル技術・ICTによる防災・危機管理業務の効率化・高度化等の災害対策の拡充を図り、地域の持続的発展に貢献します。

1. 背景と目的

近年、自然災害の頻度や規模が増加しており、地球規模での気候変動の影響も深刻化しています。こうした状況を踏まえ、災害リスクの低減と迅速な対応が喫緊の課題となっております。

志木市では、これら課題を解決するため、デジタル技術やICTを活用した防災・危機管理業務の効率化・高度化などを目指し、これらに知見のあるNTT 東日本と相互に連携・協力し、推進することといたしました。

2. 協定の名称・締結者

(1) 名称：防災・危機管理業務のデジタル活用に向けた共同検討に関する協定

(2) 締結者：志木市市長 香川 武文
NTT 東日本 埼玉南支店長 花石 啓介

3. 取り組み内容

デジタル技術・ICTを活用し、防災・危機管理業務の効率化・高度化などについて、有事・平時の両面で共同検討を実施する。

- 災害対応に関するデジタル技術の有効活用検討および実施
- 防災訓練・防災フェアへのデジタル技術活用検討 等

4. 各社の役割

(1) 志木市：

- ・ 平時・有事の防災危機管理業務におけるデジタルツール利用者としての改善要望・運用評価や過去の被害データ提供
- ・ 防災フェア・訓練等の実証フィールドの提供及びデジタルアイテムの有効性評価

(2) NTT 東日本

- ・ 防災危機管理業務におけるデジタルツールの有効活用及び改善要望への検討支援
- ・ 防災訓練・フェアへのデジタル活用検討

5. 今後の取り組み

防災訓練・防災フェアでの画像配信などのデジタル技術活用実施や、大雨・台風などの際に、デジタルツールを活用した情報提供などの実施をすすめて参ります。

<当日の様子>



つぎのミライは、
あなたの街から
はじまる。

NTT東日本グループ